

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590500102		
法人名	株式会社 スワロー		
事業所名	ももの木かしわざき グループホーム和奏		
所在地	柏崎市元城町1-46-2		
自己評価作成日	令和3年1月6日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&JigyosyoCd=1590500102-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和3年2月24日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

入居者様の個人を尊重し身体能力に合わせ残存機能を活かし、今できている事を維持しながら認知症が悪化しても穏やかに笑顔で過ごして頂けるよう個別ケアに重点を置き毎日を過ごして頂いています。
 やれることは自分でやって頂く自立支援を心掛けあくまでも主役は入居者様と考え毎日の関わりを持っています。月2回の高校生の実習訪問。小学生との交流をしています。また小学校の発表会には招待状が届きお招きいただき出向いています。地域のコミセン芸能大会には、毎年参加しており歌を披露させて頂いています。
 施設の立地も良く、天気の良い日は散歩に出ています。柏崎の山々、米山、黒姫山、八石山がのぞめる環境にあり散歩時は眺めながら会話も弾んでいます。
 認知症があっても普通の生活を送れるよう住み慣れた地域で安心して生き生きと暮らせる事、地域に根ざし信頼される事業所としてこれからもサービスを提供していきます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域との連携と災害対策への取り組み
 事業所は年間防災計画を作成し、年2回利用者や地域住民の参加を得て避難訓練を実施する他、隣接する小規模多機能型施設と協力して夜間想定訓練を実施し有事に備えている。事業所の立地に合わせた火災、地震、水害、豪雪、原子力等の各種災害対策マニュアルが整備されており、より現状に即した災害対策マニュアルとなるよう現在見直しが行われている。事業所は高い防災意識を持ち、地域と連携しながら防災対策に取り組んでいる。

○『食』の楽しみと安全を支える取り組み
 利用者の好きなもの、食べたいものを安全に食べてもらえるよう、嚥下機能維持のための食事前に行う口腔体操や自分の食事席前のテーブル拭きを、生活の中でのリハビリテーションとして工夫しながら取り組んでいる。利用者は職員と共に対話や談笑をまじえながら土を耕し種をまく作業を行い、芽吹いた先の美味しい実りを楽しみに敷地内で自家菜園を楽しんでいる。献立は先に決めることなく利用者と相談しながら決め、一般家庭のように冷蔵庫の中の食材やいただきものと、その日に収穫した旬の野菜をお膳に添えることで口の中は唾液でいっぱいになる。身体能力に合わせた山菜取りや笹団子づくり等、季節感あふれる楽しみな『食』を提供することで、生活の中での活力を育める取り組みを支援している。

○職員意見の反映と働きやすい職場環境作りへの取り組み
 管理者は毎月1回開催する職場懇談会において、利用者支援や業務、環境整備等について話し合いを行っている。また、職員との個別面談を年2回実施し意見や要望等を聞く機会を設けている。職員からの休憩時間は現場を離れてゆっくり休みたいとの要望を受け、新たに休憩場所を設定し職場環境の改善を図っている。管理者は職員が意見や相談をしやすい雰囲気作りに努め、働きやすい職場環境となるよう取り組んでいる。